洞 爺 湖 町 議 会 平 成 2 9 年 3 月 会 議

議 事 日 程 (第 5 号)

平成 2 9 年 3 月 1 4 日 (火曜日) 午前 1 0 時開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名について
日程第 2 議案第 6 7 号 平成 2 8 年度虻田郡洞爺湖町一般会計補正予算
日程第 3 議案第 5 9 号 平成 2 9 年度虻田郡洞爺湖町一般会計予算
議案第 6 0 号 平成 2 9 年度虻田郡洞爺湖町国民健康保険特別会計予算
議案第 6 1 号 平成 2 9 年度虻田郡洞爺湖町公共下水道事業特別会計予算
議案第 6 2 号 平成 2 9 年度虻田郡洞爺湖町介護保険特別会計予算
議案第 6 3 号 平成 2 9 年度虻田郡洞爺湖町簡易水道事業特別会計予算
議案第 6 4 号 平成 2 9 年度虻田郡洞爺湖町後期高齢者医療特別会計予算
議案第 6 5 号 平成 2 9 年度虻田郡洞爺湖町水道事業会計予算
(報告第 1 1 号 予算審査特別委員会審査報告)
日程第 4 陳情第 1 号 交通安全対策(歩道設置)の陳情
日程第 5 発議第 1 号 洞爺湖町議会の会期等に関する条例の一部改正について
日程第 6 発議第 2 号 洞爺湖町議会委員会条例の一部改正について

本日の会議に付した事件

日程第 1 ～ 日程第 6 まで議事日程に同じ

出席議員 (1 2 名)

1 番	岡 崎	訓 君	2 番	越 前 谷	邦 夫 君
3 番	五 十 嵐	篤 雄 君	4 番	高 臣	陽 太 君
5 番	千 葉	薫 君	6 番	立 野	広 志 君
9 番	板 垣	正 人 君	1 0 番	七 戸	輝 彦 君
1 1 番	篠 原	功 君	1 2 番	大 西	智 君
1 3 番	下 道	英 明 君	1 4 番	佐 々 木	良 一 君

欠席議員 (2 名)

7 番	小 松	晃 君	8 番	沼 田	松 夫 君
-----	-----	-----	-----	-----	-------

地方自治法第 1 2 1 条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町 長	真 屋 敏 春 君	副 町 長	森 寿 浩 君
総務部長 兼 総務課長	伊 藤 里 志 君	経済部長	澤 登 勝 義 君
洞爺総合 支 所 長	大 西 康 典 君	企画防災 課 長	鈴 木 清 隆 君
税務財政 課 長	佐 藤 久 志 君	住民課長	山 本 隆 君
健康福祉 課 長	皆 見 亨 君	健康福祉 センター長	原 信 也 君
観光振興 課 長 兼洞爺湖 温泉支所長	佐々木 清 志 君	産業振興 課 長	佐 藤 孝 之 君
建設課長	八 反 田 稔 君	環境課長	若 木 涉 君
上下水道 課 長	篠 原 哲 也 君	シオパーク 推進課長	武 川 正 人 君
庶務課長	山 崎 貞 博 君	農業振興 課 長	杉 上 繁 雄 君
会計管理 者兼会計 課 長	田 仲 喜 美 江 君	農業委員会 事務局長	片 岸 昭 弘 君
教 育 長	遠 藤 秀 男 君	管理課長	天 野 英 樹 君
社会教育 課 長	永 井 宗 雄 君		

職務のため出席した者の職氏名

事務局長	毛 利 敏 夫	庶務係長 兼 議事 係 長	平 間 義 陸
------	---------	---------------------	---------

庶務係 阿部 はるか

◎開議の宣告

○議長（佐々木良一君） 皆さん、こんにちは。

現在の出席議員は12であります。小松議員、沼田議員から欠席の届け出が出ております。定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

（午後 1時00分）

◎会議録署名議員の指名について

○議長（佐々木良一君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員には、会議規則第120条の規定により、2番、越前谷議員、3番、五十嵐議員を指名いたします。

◎議案第67号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（佐々木良一君） 議案第67号平成28年度虻田郡洞爺湖町一般会計補正予算についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

森副町長。

○副町長（森 寿浩君） それでは、追加議案書の1ページでございます。

議案第67号平成28年度虻田郡洞爺湖町一般会計補正予算（第10号）でございます。

平成28年度虻田郡洞爺湖町一般会計補正予算（第10号）は、次に定めるところによるものでございます。

第1条、歳入歳出予算の補正でございます。

歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ110万円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ76億4,858万3,000円とするものでございます。

第2条、繰越明許費でございます。

地方自治法第213条第1項の規程により、翌年度に繰り越して使用することができる経費は、「第2表 繰越明許費」によるものでございます。

第3条は地方債の補正でございます。地方債の変更は「第3表 地方債補正」によるものでございます。

同じ議案書の4ページ、一番裏のページになります。

上の「第2表 繰越明許費」でございます。3款民生費、1項社会福祉費、事業名、臨時福祉給付金（経済対策分）給付事業でございます。金額は477万円でございます。

これにつきましては、現在、国の臨時福祉給付金の給付事務を行っておりますけれども、対象者は町民税非課税世帯2,620人でございます。今のところ、給付済みが2,164名、3月見込みで2,320名ということでございまして、300名分が4月にずれ込む見込みということでございます。それに伴いまして、1件当たり1万5,000円でございますが、300人分、450万

円、プラス役務費として27万円、合計で477万円を繰り越すものでございます。

続いて、事項別明細書をお願いいたします。

3条の地方債の補正は事項別明細書の中でご説明をさせていただきます。

事項別明細書の中の5ページ、6ページでございますが、今回の補正でございます。定住促進住宅整備事業費の確定における補正予算でございます。定住促進住宅整備事業におきましては、当初、過疎債、過疎地域等自立活性化推進交付金を活用するとともに、過疎対策事業債、これは家賃収入があるために充当率75%でございますけれども、その過疎債と公共施設等整備基金繰入金を財源と考えておりましたが、過疎地域等自立活性化推進交付金の充当予定をしておりました外構工事におきまして、事業における造成費が少額であるという理由で採択をされなかったものでございます。この外構工事は1,700万円ほど見ておりますが、そのうち造成費が100万円程度というようなことで、地形的に少し斜めでございますが、そんなに造成がかからないということでございました。

国が対象としている造成費の解釈については、全く利用されていないような原野状態の土地をある程度大きく造成をするというような解釈でございまして、土地を整地する程度のものは対象にならないというようなことでございました。

そういった状況で、交付金が充当されないということは過疎債も充当されないと、これはセットであるものでございますから、過疎債も借り入れないということでございまして、したがって、財源を交付金過疎債から合併特例債に振りかえるということでございまして、事業費の確定をもって、その点、組みかえをするという補正でございます。

それでは、事項別明細書の5ページ、6ページでございますが、14款国庫支出金、2項国庫補助金、5目商工費国庫補助金につきましては、過疎地域等自立活性化推進交付金で850万円の減でございます。

18款繰入金につきましては4,950万円の減額でございます。定住促進住宅建設事業に対する公共施設等整備基金繰入金の減額となります。

21款1項町債、5目商工債につきましては5,690万円の増額でございます。定住促進住宅建設事業に対し過疎債を予定しておりましたが、交付金、それから過疎債が不採択となったことから、事業財源を合併特例債に振りかえたことに伴いまして、起債の充当率が75%から95%へ変更となりまして増額するものでございます。

続いて、7ページ、8ページ、歳出でございます。

これについては、工事執行にかかわる残の補正ということになりますが、7款商工費、1目商工振興費で194万2,000円の減額でございます。定住促進住宅、実施設計委託料及び工事請負費の執行残として減額をするものでございます。

14款予備費につきましては84万2,000円の増額をしております。

以上、ご提案を申し上げます。

○議長（佐々木良一君） 提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（佐々木良一君） 質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（佐々木良一君） 討論なしと認めます。

これから、議案第67号平成28年度虻田郡洞爺湖町一般会計補正予算についてを採決します。

お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（佐々木良一君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第67号平成28年度虻田郡洞爺湖町一般会計補正予算については、原案のとおり可決されました。

◎議案第59号から議案第65号までの上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（佐々木良一君） 日程第3、議案第59号の平成29年度虻田郡洞爺湖町一般会計予算から、議案第65号平成29年度虻田郡洞爺湖町水道事業会計予算までを一括議題といたします。

本件は、予算審査特別委員会の付託事件でありますので、予算審査特別委員会委員長から一括して報告を求めます。

下道委員長。

○予算審査特別委員会委員長（下道英明君） 読み上げて報告をさせていただきます。

報告第11号、委員会審査報告書。

平成29年3月14日、洞爺湖町議会議長佐々木良一様、予算審査特別委員会委員長下道英明。

洞爺湖町議会平成29年3月会議において、本委員会に付託の事件は、審査の結果、下記のとおり決定したので、会議規則第72条の規定により報告いたします。

記。

事件1、事件名。

議案第59号 平成29年度虻田郡洞爺湖町一般会計予算。

議案第60号 平成29年度虻田郡洞爺湖町国民健康保険特別会計予算。

議案第61号 平成29年度虻田郡洞爺湖町公共下水道事業特別会計予算。

議案第62号 平成29年度虻田郡洞爺湖町介護保険特別会計予算。

議案第63号 平成29年度虻田郡洞爺湖町簡易水道事業特別会計予算。

議案第64号 平成29年度虻田郡洞爺湖町後期高齢者医療特別会計予算。

議案第65号 平成29年度虻田郡洞爺湖町水道事業会計予算。

2、審査日。

平成29年3月9日、10日、13日の3日間でございます。

3番目、審査の結果。

議案第59号 平成29年度虻田郡洞爺湖町一般会計予算、可決すべきものと決定。

議案第60号 平成29年度虻田郡洞爺湖町国民健康保険特別会計予算、可決すべきものと決定。

議案第61号 平成29年度虻田郡洞爺湖町公共下水道事業特別会計予算、可決すべきものと決定。

議案第62号 平成29年度虻田郡洞爺湖町介護保険特別会計予算、可決すべきものと決定。

議案第63号 平成29年度虻田郡洞爺湖町簡易水道事業特別会計予算、可決すべきものと決定。

議案第64号 平成29年度虻田郡洞爺湖町後期高齢者医療特別会計予算、可決すべきものと決定。

議案第65号 平成29年度虻田郡洞爺湖町水道事業会計予算、可決すべきものと決定。

以上でございます。

○議長（佐々木良一君） これで報告を終わります。

なお、予算審査特別委員会は、議長を除く全員による委員会でありますので、委員長に対する質疑を省略したいと思います。よろしいですか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（佐々木良一君） 異議なしと認めます。

質疑を省略いたします。

それでは、議案第59号平成29年度虻田郡洞爺湖町一般会計予算から1件ずつ討論と採決を行います。

初めに、議案第59号平成29年度虻田郡洞爺湖町一般会計予算について討論はありますか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（佐々木良一君） 討論なしと認めます。

これから、議案第59号平成29年度虻田郡洞爺湖町一般会計予算についてを採決します。

本件は、委員長報告のとおり可決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（佐々木良一君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第59号平成29年度虻田郡洞爺湖町一般会計予算については、委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第60号平成29年度虻田郡洞爺湖町国民健康保険特別会計予算について、討論はありますか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（佐々木良一君） 討論なしと認めます。

これから、議案第60号平成29年度虻田郡洞爺湖町国民健康保険特別会計予算についてを採決します。

本件は、委員長報告のとおり可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（佐々木良一君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第60号平成29年度虻田郡洞爺湖町国民健康保険特別会計予算については、委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第61号平成29年度虻田郡洞爺湖町公共下水道事業特別会計予算について、討論はありますか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（佐々木良一君） 討論なしと認めます。

これから、議案第61号平成29年度虻田郡洞爺湖町公共下水道事業特別会計予算についてを採決します。

本件は、委員長報告のとおり可決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（佐々木良一君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第61号平成29年度虻田郡洞爺湖町公共下水道事業特別会計予算については、委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第62号平成29年度虻田郡洞爺湖町介護保険特別会計予算について、討論はありますか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（佐々木良一君） 討論なしと認めます。

これから、議案第62号平成29年度虻田郡洞爺湖町介護保険特別会計予算についてを採決します。

本件は、委員長報告のとおり可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（佐々木良一君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第62号平成29年度虻田郡洞爺湖町介護保険特別会計予算については、委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第63号平成29年度虻田郡洞爺湖町簡易水道事業特別会計予算について、討論はありますか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（佐々木良一君） 討論なしと認めます。

これから、議案第63号平成29年度虻田郡洞爺湖町簡易水道事業特別会計予算についてを採決します。

本件は、委員長報告のとおり可決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（佐々木良一君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第63号平成29年度虻田郡洞爺湖町簡易水道事業特別会計予算については、委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第64号平成29年度虻田郡洞爺湖町後期高齢者医療特別会計予算について、討論はありますか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（佐々木良一君） 討論なしと認めます。

これから、議案第64号平成29年度虻田郡洞爺湖町後期高齢者医療特別会計予算についてを採決します。

本件は、委員長報告のとおり可決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（佐々木良一君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第64号平成29年度虻田郡洞爺湖町後期高齢者医療特別会計予算については、委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第65号平成29年度虻田郡洞爺湖町水道事業会計予算について、討論はありますか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（佐々木良一君） 討論なしと認めます。

これから、議案第65号平成29年度虻田郡洞爺湖町水道事業会計予算についてを採決します。

○議長（佐々木良一君） 本件は、委員長報告のとおり可決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（佐々木良一君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第65号平成29年度虻田郡洞爺湖町水道事業会計予算については、委員長報告のとおり可決されました。

◎陳情第1号の上程、報告、質疑、討論、採決

○議長（佐々木良一君） 日程第4、陳情第1号交通安全対策（歩道設置）の陳情についてを議題といたします。

本件は、総務常任委員会の付託事件でありますので、総務常任委員会委員長からの報告を求めます。

五十嵐委員長。

○総務常任委員会委員長 読み上げて審査報告とさせていただきます。

報告第12号、委員会審査報告書。

平成29年3月14日、洞爺湖町議会議長佐々木良一様、総務常任委員会委員長五十嵐篤雄。

洞爺湖町議会平成28年9月会議において本委員会に付託された事件は、審査の結果、下記のとおり決定したので、会議規則第72条の規定により報告します。

記。

1、事件名。

陳情第1号、交通安全対策（歩道設置）の陳情

2、審査の結果。

趣旨採択。

3、議決の理由。

本陳情の審査に当たって、5回の総務常任委員会を開催し、審議を行った。

陳情者には、2度にわたり出席をいただき、陳情の理由、歩道を山側に設置する根拠や道路通行の現況等について説明を受けた。また、歩行者の交通安全と歩道設置の観点から、所管する部署の立ち会いを求め、現地の調査を行った。

本地域のほかに、町内に交通安全上課題となっている箇所が存在していることから、比較対象として5カ所の現地環境調査も実施した。

これらをもとに、本委員会において慎重に審議を重ねた結果、歩道設置には、一部立ち退き補償や土地購入が必要であり、財源の確保や交渉に時間が必要であり、さらに、より優先度が高い危険箇所が町内にあることや、学校の通学路として指定がないことなどを考慮すると、早期の着工実現は難しいと考えられる。

しかし、陳情者の交通安全への熱意には一定の理解ができることから、意見を付して趣旨採択とするものである。

4、附帯意見。

歩行者の交通安全上、歩道の設置は重要であると考えことから、行政においては、今般設置される洞爺湖町通学路安全推進会議での審議を踏まえ、財源の確保に努め、特にスクールゾーンの歩道の完備に努められたい。

また、陳情者の希望する当該歩道区間は、交通安全対策を図る上から、歩行者の安全対策に取り組まれたい。

以上でございます。

○議長（佐々木良一君） これで報告を終わります。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（佐々木良一君） 質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（佐々木良一君） 討論なしと認めます。

これから、陳情第1号交通安全対策（歩道設置）の陳情についてを採決します。

この採決は、起立によって行います。

この陳情に対する委員長の報告は、趣旨採択です。この陳情は委員長の報告のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（佐々木良一君） 起立全員です。

したがって、陳情第1号交通安全対策の陳情については、委員長の報告のとおり、趣旨採択とすることに決定いたしました。

◎発議第1号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（佐々木良一君） 日程第5、発議第1号洞爺湖町議会の会期等に関する条例の一部改正についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

岡崎委員。

○1番（岡崎 訓君） 発議第1号を読み上げて提案いたします。

洞爺湖町議会の会期等に関する条例の一部改正について。

洞爺湖町議会の会期等に関する条例の一部を改正する条例を次のように定める。

平成29年3月6日提出。

提出者、洞爺湖町議会議員岡崎訓。洞爺湖町議会賛成者、洞爺湖町議会議員小松晃、同じく、越前谷邦夫、同じく、五十嵐篤雄、同じく、七戸輝彦、同じく、大西智。

提案理由につきましては、議会を定期的に関く定期日の見直しを行うため、本案を提出するものであります。

説明資料で説明をいたしたいと思ます。

1ページでございます。

今回の訂正は、定例日をわかりやすく表記するため、定例日の初日から休日を除く日数へと変更するものであります。

第2条第1項のただし書き中、「定例日」を、「定例日の初日」に、「休日に当たるときは」を、「休日（以下「休日」という。）に当たるときは」に文言を変更し、第1号では、6月は、15日から休日を除く4日間に、第2号では、9月は、10日から休日を除く8日間に、第3号では、12月は、10日から休日を除く4日間に、第4号では、翌年3月は、5日から休日を除く10日間に変更するものであります。

また、議案に戻っていただきます。

附則であります、この条例は、公布の日から施行するものであります。

以上、ご提案いたしますので、よろしく審議のほど、お願いいたします。

○議長（佐々木良一君） 説明を終わります。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（佐々木良一君） 質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（佐々木良一君） 討論なしと認めます。

これから、発議第1号洞爺湖町議会の会期等に関する条例の一部改正についてを採決いたします。

お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（佐々木良一君） 異議なしと認めます。

したがって、発議第1号洞爺湖町議会の会期等に関する条例の一部改正については、原案のとおり可決されました。

◎発議第2号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（佐々木良一君） 日程第6、発議第2号洞爺湖町議会委員会条例の一部改正についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

岡崎議員。

○1番（岡崎 訓君） 発議第2号を読み上げて提案いたします。

洞爺湖町議会委員会条例の一部改正について。

洞爺湖町議会委員会条例の一部を改正する条例を次のように定める。

平成28年3月6日提出。

提出者、洞爺湖町議会議員岡崎訓。賛成者、洞爺湖町議会議員小松晃、同じく、越前谷邦夫、同じく、五十嵐篤雄、同じく、七戸輝彦、同じく、大西智。

提案理由につきましては、常任委員会の所管事務を明確にするため、本案を提出するものであります。

説明資料で説明をしたいと思います。

2ページでございます。

今回の改正は、洞爺総合支所の庶務課に係る所管の事務について、総務常任委員会と経済常任委員会と二つの常任委員会にまたがる部分があり、その所管を明確にするため、今回、改正を行うものであります。

第2条、第1号の総務常任委員会の所管事務については、「農業振興及び経済部所管に係る部分を除く。」ものとしており、第2号の経済常任委員会の所管については、「農業振興及び経済部所管に係る部分に限る。」ものとしております。

また議案に戻っていただきます。

附則であります、この条例は、公布の日から施行するものであります。

以上、ご提案いたしますので、ご審議のほど、よろしく願いいたします。

○議長（佐々木良一君） 説明を終わります。

これから、質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（佐々木良一君） 質疑なしと認めます。

これから、討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（佐々木良一君）

討論なしと認めます。

これから、発議第2号洞爺湖町議会委員会条例の一部改正についてを採決いたします。

お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（佐々木良一君） 異議なしと認めます。

したがって、発議第2号洞爺湖町議会委員会条例の一部改正については、原案のとおり可決されました。

◎町長挨拶

○議長（佐々木良一君） 以上で提出された議案は終わりましたが、閉会に当たり、町長から発言の申し出がありますので、これを許可します。

真屋町長。

○町長（真屋敏春君） 洞爺湖町議会平成29年3月会議の終わりに当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

議案各位におかれましては、さる6日以来、ご提案いたしました条例や平成29年度一般関係予算など、多くの議案を慎重にご審議を賜り、全ての議案を原案可決していただきましたことに心から厚くお礼を申し上げます。

一般質問を初め、予算審査特別委員会などでのいただきました貴重なご意見、ご提案を十分尊重し、適正かつ迅速に執行してまいり所存であります。

ことしは、4年に一度のユネスコ世界ジオパークの再認定審査があり、地域の皆様や関係

機関とさらなる連携強化を図り、質の高いジオパーク活動に取り組んでまいりたいと考えております。

また、第2期洞爺湖町まちづくり総合計画に基づき、交流・連携による活力づくり、安全・健康・環境を重視した健康づくり、協働・自立のまちづくりを基本理念として、このまちに住んでよかったと思えるまちづくりを行うことが責務であると考えております。

また、今会議でもご協議いただきました大型事業、平成30年には洞爺湖保育所の新築工事がございます。そして、今会議でもお話しいただきました大規模改修問題への助成、そして、洞爺駅構内へのエレベーター設置等々、非常にお金のかかる事案でもございます。それら、国、道に対し、何とかさらなる支援の輪を広げてほしいという要望をしながら、町の財政状況を踏まえ、早期にそれらが開業できるよう、より一層取り組んでまいりたいというふうに考えております。

終わりになりますが、洞爺湖町のますますの発展のためには、議員各位の一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いを申し上げまして、平成29年3月会議の終わりに当たり、一言ご挨拶とさせていただきます。

本当にどうもありがとうございました。

◎散会の宣告

○議長（佐々木良一君） 以上で、本日の日程は全て終了いたしました。

あすから6月の定例日の前日までは休会となっていますので、ご承知願います。

本日は、これをもって散会いたします。

どうもご苦労さまでございます。

（午後 1時36分）

会議の経過は以上のとおり相違ないことを証するためにここに署名する。

平成 年 月 日

議 長

署 名 議 員

署 名 議 員